

令和元年度(平成30年度実績) 総合評価書 <施設名 旭ヶ丘児童センタ

1 指定管理者名	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会
2 指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日
3 業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関する事。 2 児童館の維持管理に関する事。 3 目的外使用許可にかかる事務に関する事。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関する事。 5 事業評価に関する事。

4. 採点表										
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況 (10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	10	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値		105%以上 5点	開館時間中(10:00～18:00)自由来館となっている	10点	
		②利用人数		平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 平均値比(109%)= 30年度の利用人数18,488名÷(29年度16,845名+28年度17,215名÷2)(上記(2)適用にする)						
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	乳幼児対象事業(月8回程度計73回実施、延べ1,847名参加) 小学生対象事業(月7回程度計84回実施、延べ1,134名参加) 地域・多世代間交流事業(年8回実施、延べ1,181名参加) 中学生対象事業(主に夏休みに開催、計12回実施、延べ96名参加) 子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(月2回程度計33回実施、延べ629名参加)		仕様書以上 15点	・仕様書以上の事業を実施している。 ・子どもスタッフによるハザードマップの作成など、地域に繋がる事業にも取り組み、PRIにより地域に還元している。 ・地域や色々な関係機関と連携し事業を実施。また、お世話になっている地域の方に手作りの感謝状の作成、贈呈式を実施し感謝の気持ちを持つ事が出来た。	15点		
				乳幼児対象事業(月6回程度計59回実施、延べ1,116名参加) 児童対象事業(月8回程度計84回実施、延べ1,091名参加) 地域・多世代間交流事業(年間46回実施、延べ783名参加) 中学生事業(年間12回開催、延べ122名参加) 子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(月1回程度計11回開催、延べ163名参加)						
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	乳幼児対象事業(月6回程度計59回実施、延べ1,116名参加) 児童対象事業(月8回程度計84回実施、延べ1,091名参加) 地域・多世代間交流事業(年間46回実施、延べ783名参加) 中学生事業(年間12回開催、延べ122名参加) 子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(月1回程度計11回開催、延べ163名参加)		期待以上 15点	・子育てで不安を持つ親、困り感のある子ども対象に発達支援センターや保健センターと連携し、支援を充実させている。 ・地域の中から講師を発掘し、特色ある事業を実施したほか、大人ボランティアにより、より良い事業展開を図っている。 ・社会福祉協議会の特性を生かした自主事業を実施している。 ・常に学校や相談員、地域と連携を図り、地域の子ども達や家庭の支援を行っている。	15点			

2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	定期清掃・日常清掃 ・館内、館外毎日清掃している。 ・地域の方と一緒に館庭や建物周りの草刈を月に1回程度、植木の剪定を年に4回行っている。 また、児童と一緒に館庭の草取りを年に3回、地域のゴミ拾いを子どもスタッフと4回行っている。(そのうちの1回は中学校主催の地域清掃行事に参加し、地域の方と一緒にゴミ拾いをしている。)	適正(普通) 2点	仕様書に定める回数以上に実施されている。	10点
			②保守・点検			電気工作物、運動遊具の保守点検は委託により実施している。 館庭整備の一部委託実施している。	適正(普通) 2点	法定点検、日常点検ともに適正に実施されている。	
			③保安・警備			非常通報装置消防用設備の保安点検は委託により実施している。 夜間館内警備については委託により実施している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			①遊戯室強化ガラス修繕(43,200円) ②遊戯室電気LED配線工事(72,576円) ・10万円未満のため指定管理者負担で修繕。	適正(普通) 2点	修繕箇所が発生した場合は速やかに対応されている。 また、遊戯室LED配線工事ついて、遊戯室の天井が高く、年1～2回の作業コストを考慮し、LED配線工事実施。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			日常業務の中で危険箇所を把握し、速やかに対応している。 毎月1回職員による安全点検及び、業者による遊具点検を実施している。 職員による定期点検を年に2回実施している。	適正(普通) 2点	適正に実施した。 ・毎月1回職員での安全点検を行っている。 ・危険箇所は早急に対応し安全管理に努めている。(館庭大型遊具を危険と判断し撤去、バスケットゴールは安全性を考慮し、家庭用から基礎工事を要する学校教育用に取替) ・地域を子どもスタッフと一緒にゴミ拾いをしながら、危険箇所を把握し子ども達と「ハザードマップ」を作成、危険箇所を再確認した。地域の文化祭や館内に掲示して地域にもPRした。	
		(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	文書目録に基づいて適正に管理した。	適正(普通) 2点	文書目録に基づいて適正に管理されている。	10点
			②環境への配慮			・多治見市の環境方針に準じ、使用済封筒の使用、個人情報に注意し裏紙の再利用、メール対応、資源ごみのリサイクルに配慮。 ・飲食を伴う行事の時は、箸やお碗を持参してもらうなど、廃棄物の抑制に配慮している。 ・冷暖房・電灯をこまめに切り冷房暖房は適正な温度に設定し環境に配慮している。 ・プールの水で水打ちをし、暑さ対策をしている。 ・地域の方と一緒にゴーヤを植栽し室温の上昇の抑制取組。 ・工作材料はリサイクルや再利用に心がけ実施している。 ・昼休み時は消灯に努めている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			・玄関の上がり口に手摺を設置。 ・車椅子が玄関から室内に入りやすいよう取り外しができる板を常備。 ・福祉施設を訪問し、車いすの方と接し思いやりの心を育てた。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			・備品台帳に沿って適正に管理している。 ・利用者には、大切に備品を扱ってもらえるよう張り紙して周知した。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			・社会福祉協議会として「個人情報保護管理規程」を作成し適正に管理している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故2件 ①右手人差し指付け根の骨折・・・ボール遊び中、六年男子の足が、1年男子の指と接触して起こった。 ②右おでこを4針縫う・・・ボール遊び中、飛んできたボールを捕ろうとした際、勢い余って戸口の角におでこを打つ(母親の希望で救急車で搬送) ①②とも、児童安全共済の保険に対応した。	事故なし・対応に不備なし 0点	社会福祉協議会内での事故報告はその都度行われ、今後の事故防止に繋げる体制をとっている。	0点
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	12,242,889÷11,361,316=107%	105%以上 5点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われた。	5点	

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	アンケートボックスを設置して随時意見を受け付けると共に、行事、乳幼児クラブ終了の際は、その都度アンケートを実施して要望に応えた事業を行っている。	期待以上 9点	アンケート実施を行って要望に応えている。 ・ハッシュート・トランボリン等家ではできないダイナミックな遊びを乳幼児クラブで、園児あそぼう会では運動遊び等参加者のやってみたい事を反映させた。ハロウィン行事の雨天時の内容を意見を取り入れ実施。 ・家庭で着れなくなった子ども服を児童センターで預かり、欲しい方に貰ってもらう再利用を母親クラブと実施した。	9点
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	特になし	苦情なし・適正(普通) 4点	社会福祉協議会として第三者委員を設け、即時対応できるようにした。	4点	
	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・学校、地域組織や市の相談員や保健センターと適宜、連携・協力し地域全体での見守り、子育て支援に努めている。(小中学校教員が毎月1回来館し、子どもの様子や情報交換の場を設けている。第2土曜日には、市の相談員による出張子ども相談を実施している。 ・地域の活力を最大に活かして、一緒に行事を進めている。 ・体力増進に向けた取り組みをしている。 ・子育て支援としての、事業や研修会、会議を強化している。 ・子ども達が企画準備進行する行事を実施している。 ・より良い予算執行を実施している。 ・地域の有志の方と一緒に、館庭整備を随時行っている。 ・社会福祉協議会の特性を生かした事業を展開している。 ・同指定管理児童館で共催事業を行い、校区外の親子の交流や色々な体験が出来る場を設けた。	期待以上 15点	・心配な幼児や児童は、学校や市、警察等の関係団体と連携を図り、早急な支援に繋げている。子どもの背景や様子をノートにまとめ記録している。また、相談員、中学校と「子ども支援会議」を実施し支援を強化している。 ・大人ボランティアによる協力体制や、名人に講師となってもらい指導や交流を図っている。 ・講座や研修会に積極的に参加して個々の資質向上をしている。毎月代表者会議、年2回常勤職員会議を実施、各館と情報共有している。親育ち4363事業の食育事業を通し、親子の時間を持ちコミュニケーションを深めるきっかけが出来ている。「なないろ広場」により保健センター・発達支援センター、受け入れ幼稚園と連携を図り子育て支援に努めている。 ・中学生が企画・準備・進行する行事を年2回実施。(縄跳び大会と児童センター祭り)この経験で達成感や自己肯定感が味わえ、自信に繋がっている。 ・遊戯室の照明をLEDに修繕し、経費節約のために努力している。 ・地域や総合福祉センター内の障がい者、老人センター、母子父子福祉センターとの交流を通し、福祉の思いやりの心を育てる事が出来た。 ・児童館合同事業では、近隣の児童館と交流会を実施し他地域の子ども達との交流を深めたり、募金活動等の経験からボランティア精神を高めた。また、行事を通し、子ども達が達成感や自己肯定感が味わえ自信に繋がった。また、7館合同事業にファミリーの参加が目立ち、父親参加の足がけとなった。また、相撲体験を通し、児童館を知らない方への周知にもなった。	15点		
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし	すべての書類を期日までに提出した。	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	特になし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施した。	0点	
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				93点
						全体的な評価 ・極めて良好な管理がなされている。 ・地域と連携しつつ企画事情を積極的に実施し、来館者・参加者も増えている。 ・関係機関と連携し子育て支援に取り組んでいる。			極めて良好